

3月定例議会

予 算 委 員 会

予算審査特別委員会報告

委員長 伴捷文、副委員長 野崎正美

一般会計、特別会計、企業会計の歳入歳出を慎重審議の結果賛成多数で可決致しました。

鈴木八重久

○形原西浦線の現状

1工区は取用を行なった部分を含め用地買収率100%取用部分工事完了 3月31日に約200mを供用する。2工区は用地買収率97%、3工区は用地買収率85%。先線については産業等の発展につながる重要道路と認識していただいているところです。

○水産振興

蒲郡漁業協同組合が平成18年4月1日に設立した。市場機能の統合については、3年にこだわらず、議論を重ねていきます。

○燃油価格高騰緊急対策事業

省エネ装置を設置していきたい。馬力によって違いますが補助率は50パーセント上限は30万円です。

飛田常年

○交通安全施設維持管理事業費の道路照明電気料は維持費等考慮して今後水銀灯からLEDに移行するよう検討する。

○農林水産まつり実施委託料はあと1年競艇場アーケードが使用できるがその後は改修予定のためJA蒲郡市と相談しながら進めていく。

○有害鳥獣駆除事業費は猟友会の協力を経て坂本町にイノシシ用の檻を仕掛けた。来年もう一基仕掛ける予定。

○広報がまごおり等印刷費は情報量の増加と印刷単価の上昇で上がっているが有料広告をPRして今後印刷費を抑えていく。

○緊急通報装置受信事業費は火災警報の場合、自主防災が現場に急行する地区があり総代に火災警報の連絡ができないか要望した。

喚田孝博

○職員の適正化計画と事務事業量に関して○協働まちづくり企画公募事業とまちづくり基金の考え方について○コミュニケーション支援の現状と「協働」事業との関連について○20年度から始まったはしかワクチンの接種状況について○看護専門学校卒業生の進路状況と入学生応募状況について○(仮)障がい者歯科診療所の運営について○エリカ号の調査委託について○国道473号線の計画について○竹島埠頭進入道路の取り付けと手織場の移設について○鉄道高架

側道(港町30号線等)の整備状況について○災害対策本部の見直しについて○学校体育施設開放事業の現状とナイター施設の整備について○海辺の文学記念館等の教育、観光施設の他市町との共通利用について○丸山町等の浸水対策について等質問しました。

竹内政住

○国道23号蒲郡バイパスが柏原～北部地区に工事が進められています。

○中部土地区画整理事業に10億3百3拾7万特別会計から繰入れし進捗率が遅れていますので促進を図ってまいります。

○農業振興について、42ヘクタール遊休農地保全支援、特定法人貸付等農地の管理運営につとめる。ため池保全に、改修、危険防止、環境整備に、林道維持整備事業対策、遊歩道に案内板や不法投棄されないよう強く要望しておきました。

○競艇事業のファンサービス事業に本場、昭和アーケードには家族づれを楽しめるコーナーにして参ります。

藤田勝司

○ソーラーシステムの補助金制度について

予算で不足する場合は、補正を考えます。

○西田川河口における稚貝の養殖について

市内の漁業、観光にとっても「あさり漁」は大切なものと考えます。河口付近での稚貝養殖には、市としても考えて行きたいと思えます。

○モーターボート事業での臨時従事員の人数はかなり削減されてきたものと思うが、今後の計画はどうか。

今後も200人体制を目指して取り組んでいきます。

大場やすのり

○観光宿泊客2割アップを目指す蒲郡市において旅館業界で環境にやさしいバイオディーゼル燃料使用の車両の運行を実施実験しているが今後の予定についてどう考えるのか。

○消防団員の充実を計る為、市では協力事業所の拡充と市職員の職務免除規定についてどう考えるか。

○奨励措置対象事業奨励金制度における、新規の土地・建物、償却資産に対する免税措置実績について。

○新消防庁舎建設において、既存の庁舎の解体、移転、土地売却等の作業の進捗状況について。又、今後の予定等これらについて質問しました。

蒲郡市企業用地確保検討委員会

委員長 波多野努

企業用地の早期実現について

地域経済の活性化を目的として企業誘致の推進を図るため、蒲郡市企業用地確保検討委員会で各種法規制、公共施設の整備状況等から幹事会及び委員会で選出した候補地について検討を重ね、企業用地として、候補地5箇所を約1年間かけて選定し、金原市長へ報告書を提出しました。

愛知県企業庁にも開発のお願いをして、候補地に関する意見を受け協議を進めています。



生命の海科学館見直し検討委員会

委員長 伴捷文

生命の海科学館見直し検討委員会は昨年、準備会2回、本委員会5回、合計7回の議論を重ね金原市長へ報告書を提出しました。

委員会は市民代表、各分野の有識者、女性代表、議員、行政の代表者の方々11名の委員で構成。科学館の現状から検討を始め科学館の存廃をめぐって各分野から活発なさまざまな意見が出ました。

その結果、慎重に議論を重ね「存続」すべきものと結論に至りました。



蒲郡市東港埋立地活用策検討委員会

委員長 喚田孝博

計画見直しへ新委員会設置を提言、暫定利用で「竹島ベイパーク」

蒲郡市竹島水族館西側の東港埋立地(広さ約8万1000平方メートル)の活用策を議論してきました。3月9日には、金原久雄市長に検討結果を答申しました。同所に水族館の移設などを盛り込んだ三河港ポータルネッサンス計画を見直す新委員会の設置と、多目的広場など複数のエリアからなる「竹島ベイパーク」に整備する暫定利用策を提言しました。



委員会報告

総務委員会

○第1号議案 蒲郡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について

- ・職員の勤務時間の改正

市政クラブは「賛成」未来の会「反対」【賛成多数で可決】

○報告事項

- ・土地区画整理地区内における固定資産税の軽減について。
- ・設楽ダム建設に係る水源地域対策等での下流市町の負担。
- ・消防通信指令事務の確認書
- ・東三河広域消防検討委員会の研究結果について。

経済委員会

○可燃ゴミの指定袋制度が平成21年4月より導入が決定されました。猶予期間の同年9月30日までは従来のポリ・レジ袋もステーションに出すことができます。

○レジ袋が有料化されます。平成21年4月1日より、市内19店舗にて実施、市民に地球温暖化防止や、ゴミ減量の意識高揚を図る。

○東海旅客鉄道(株)は蒲郡市と用地処理協定を締結した。JR所有の高架下地積合計14,159㎡と蒲郡市所有地14,487㎡の等価交換をする。

文教委員会

○第3号議案 蒲郡市介護従事者処遇改善基金条例の制定について

平成21年度の介護報酬改定(プラス3%)により、介護従事者の処遇改善を図ることとしつつ、それに伴う介護保険料の急激な上昇の抑制等を行う。【可決】

○第4号議案 蒲郡市介護保険条例の一部改正について

- ・65歳以上の介護サービス費用の負担割合を19%→20%へ
- ・所有段階設定は負担能力に応じるため7段階を9段階に設定
- ・施設入所待機者の現状から地域密着型(3施設)の建設を介護事業計画に設定等【可決】

○報告事項

- ・鹿島保育園の民営化については学校法人 明睦学園(希望が丘幼稚園)に決定した。
- ・教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告について地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により議会に報告をする。

